

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会で自動運転を実現します。

東京臨海部実証実験

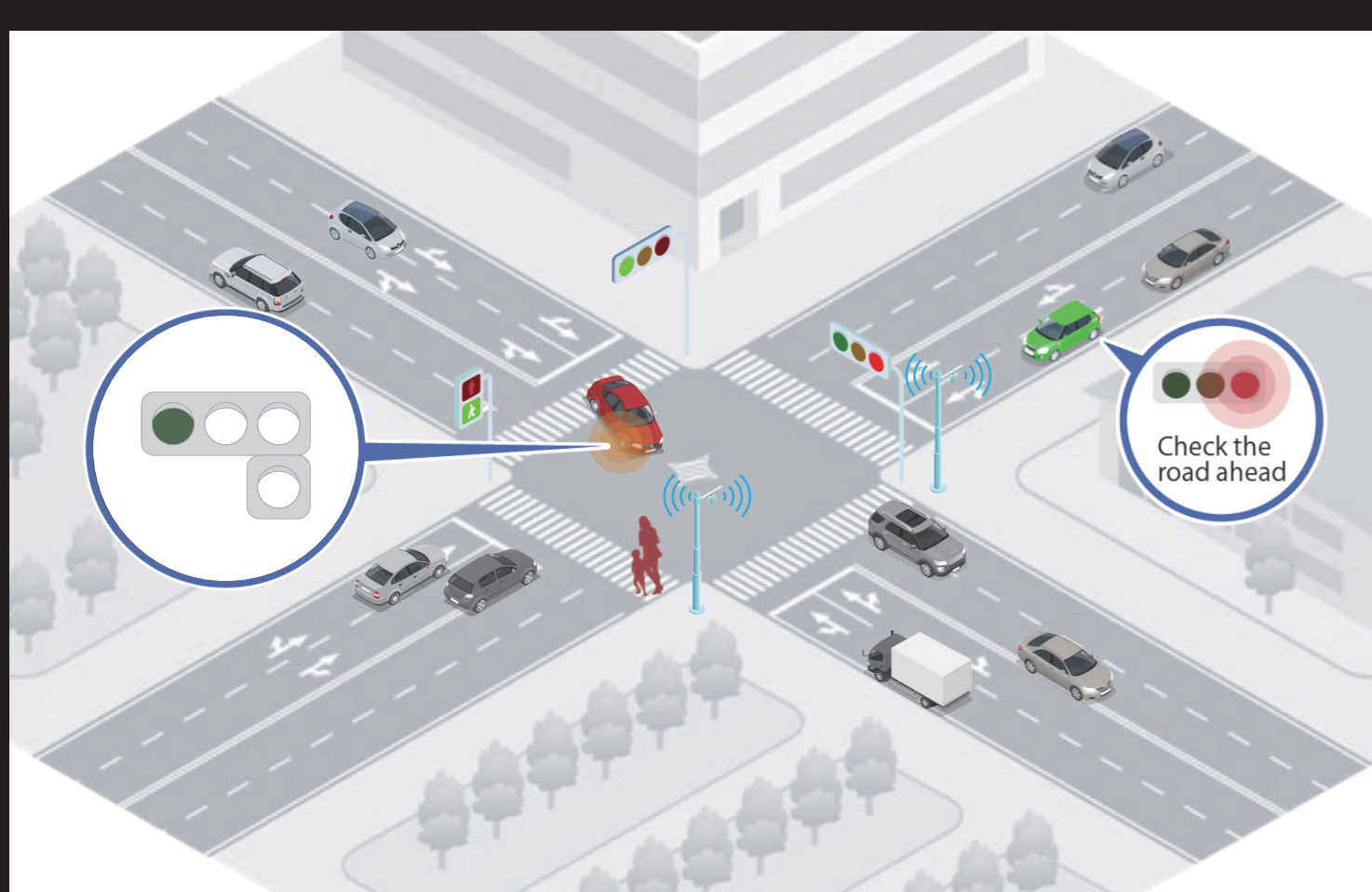
2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会での自動運転の実現に向け、2019年秋から、一般道での信号情報の車への配信や高速道路での合流支援情報の提供等、公道上における国際的にオープンな実証実験を行います。



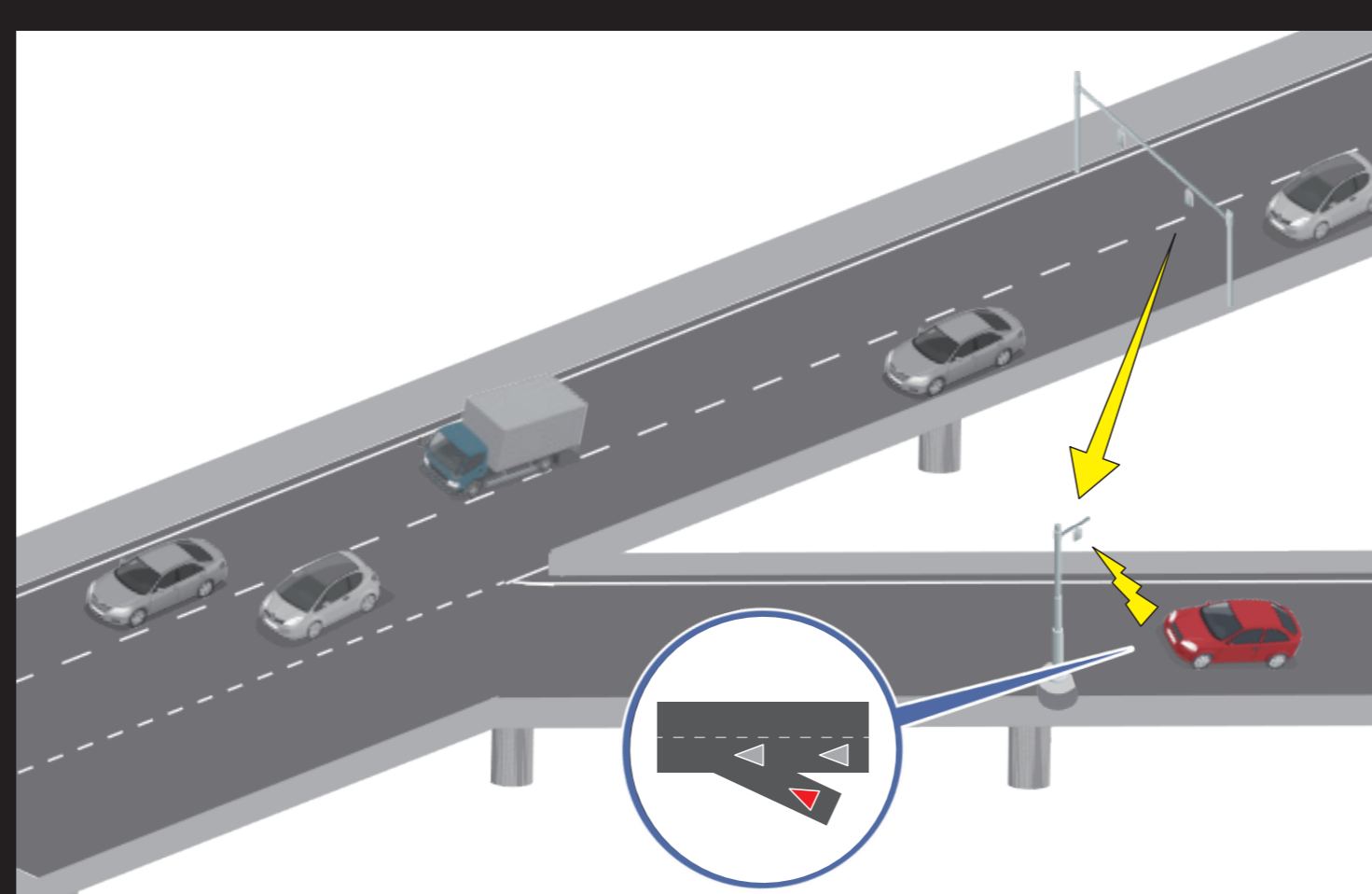
東京臨海部実証実験の概要

2019年秋から、東京臨海地域（臨海副都心地域／羽田地区）の一般道及び首都高速道路）で実証実験を開始します。さらに、自動運転に対する一般の方々の理解促進等を図るため、（一社）日本自動車工業会と連携して、交通インフラを活用した自動運転の実証実験の公開、試乗イベントの開催等も予定しています。

信号情報の配信



高速道本線合流支援



公共交通システム（自動運転バス）

